

## 川崎医科大学附属病院 消化器外科のご紹介

消化器外科 主任部長 上野 富雄

### <上部消化管グループ>

食道癌、胃癌、GIST(消化管間質腫瘍)、食道裂孔ヘルニア  
正中弓状靭帯圧迫症候群、十二指腸潰瘍穿孔などを担当

#### 当グループの特徴

- 1. 切除不能・進行癌でもあきらめない治療を行っています。**  
抗癌剤治療(分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬)や放射線治療をと手術を組み合わせた集学的治療を行っています。食道癌に対しては、JCOG(日本臨床腫瘍研究グループ)に参加しているために最新の治療を受けることが可能です。
- 2. 高齢者・超高齢者でも手術を行っています。**  
術後のQOLや合併症予防を考慮した術式を選択しています。
- 3. 低侵襲手術を行っています。**  
食道癌、胃癌の約9割に胸腔鏡や腹腔鏡を用いた体に優しい手術を行っています。またロボット(daVinciサージカルシステム)を使った胃切除も行っており、術後最短5日で退院しています。
- 4. 良性疾患にも対応しています。**  
正中弓状靭帯圧迫症候群の手術件数は国内トップクラスです。
- 5. 24時間365日、救急対応しています。**

### 正中弓状靭帯圧迫症候群

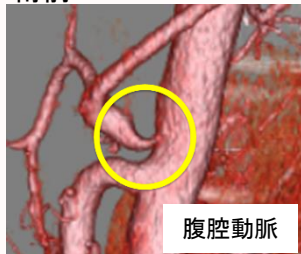
別名: 腹腔動脈圧迫症候群

症状: 食後すぐに出現し30分かけて徐々に軽快する腹痛、嘔気、胸痛、胸やけ、体重減少など(腹部不定愁訴や機能性ディスぺプシアとして見逃されることも多い)

診断: 最大呼気時のCTで腹腔動脈の圧迫像

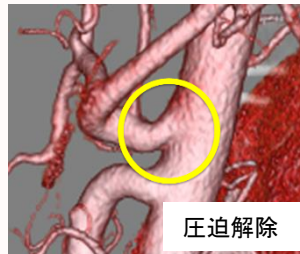
治療: 腹腔鏡下弓状靭帯切開

術前

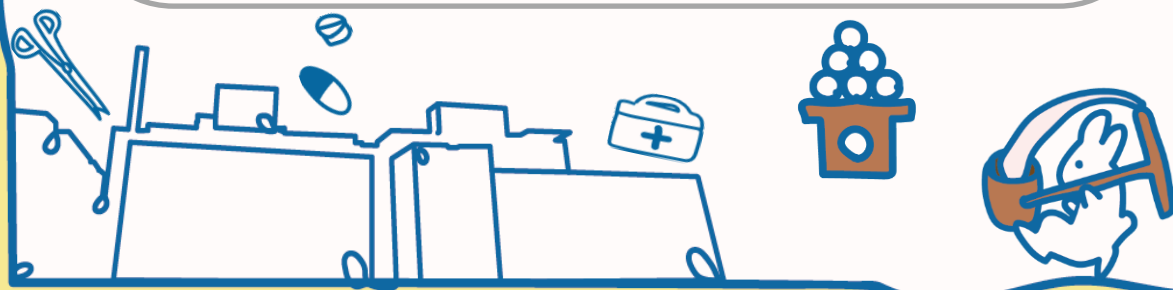


腹腔動脈

術後



圧迫解除



## 診療のご案内

### 川崎医科大学附属病院 消化器外科のご紹介

#### <下部消化管グループ>

結腸癌、直腸癌、炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎、クローン病）  
小腸腫瘍、悪性リンパ腫、憩室症、肛門疾患（痔核、痔瘻、  
直腸脱）などを担当

#### 当グループの特徴

##### 1. 切除不能・進行癌に対する集学的治療を行います。

大腸癌治療ガイドラインに則って抗癌剤治療（分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬）や放射線治療と手術を組み合わせた治療を行っています。

##### 2. 高齢者・超高齢者でも手術を行っています。

当院で手術を実施した患者さんの4人に1人は80歳以上です。術後QOLや合併症予防を考慮した術式を選択しています。

##### 3. 低侵襲手術を行っています。

当グループには2名の技術認定医が在籍しており結腸・直腸癌の約9割に腹腔鏡手術を行っています。また、4Kシステムを用いており、蛍光ナビゲーションを用いた血流評価やロボット手術（daVinciサージカルシステム）を使った手術も今後導入する予定です。

##### 4. 良性疾患にも対応しています。

##### 5. 24時間365日、救急対応しています。

4K内視鏡システム STORZ社



ICGを用いた蛍光ナビゲーションシステム



吻合部の血流を評価し縫合不全を防ぐ

#### 【こんな患者さんがいたらご紹介ください】

- ・癌が見つかったけど、手術適応かどうかわからない患者
- ・高齢、超高齢の患者
- ・併存疾患のある患者
- ・原因不明の腹痛を訴える患者
- ・セカンドオピニオンも随時受け付けております。



川崎医科大学附属病院 地域医療連携室  
〒701-0192 倉敷市松島577

TEL : 086-464-1567

FAX : 086-464-1166

MAIL : [renkei@med.kawasaki-m.ac.jp](mailto:renkei@med.kawasaki-m.ac.jp)